

モバイル版「Yahoo!辞書」提供開始 ～ 携帯電話から無料で国語・英和・和英辞典と「新語探検」が利用可能に ～

2007年10月3日

ヤフー株式会社

モバイル版「Yahoo!辞書」提供開始

～ 携帯電話から無料で国語・英和・和英辞典と「新語探検」が利用可能に ～

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、携帯電話から国語辞典、英和辞典、和英辞典を無料で利用できるサービス、モバイル版「Yahoo!辞書」の提供を開始しました。本サービスは、株式会社小学館（以下、小学館）の「デジタル大辞泉」「ポケットプログレッシブ英和辞典」「ポケットプログレッシブ和英辞典」の三辞書から約41万5000項目の見出し語を検索、利用できるものです。加えて、パソコン版「Yahoo!辞書」でも提供している、IT関連用語から経済・金融などの専門用語、特有の表現をもつ若者言葉までを紹介するコラム「新語探検」（株式会社ネットアドバンス提供）もご覧いただけます。

モバイル版「Yahoo!辞書」は、「外出先や移動中でも携帯電話から手軽に辞書を利用したい」というお客様からの高い要望を受けて実現したものです。iモード、EZweb、Yahoo!ケータイに対応する携帯電話からご利用いただけます（ご利用にはパケット通信費が別途かかります）。

モバイル版「Yahoo!辞書」の詳細は、下記のとおりです。

■携帯電話からでも国語・英和・和英辞典、「新語探検」が無料で利用可能
携帯電話の画面からでも見やすいよう、コンテンツを整理して表示しています。

■携帯電話から以下の辞書が無料で利用可能

・「デジタル大辞泉」（小学館）

現代日本語をはじめ、カタカナ語、古語、専門語、故事・慣用句など約23万項目を収録。

・「ポケットプログレッシブ英和辞典（第2版）」（小学館）

英米の雑誌・新聞を読みこなせる、約8万5000項目を収録。

- ・「ポケットプログレッシブ和英辞典（第2版）」（小学館）

常用英語からビジネスでも役立つ専門用語など約10万訳例を収録。

- ・「新語探検」（ネットアドバンス）

新語アナリスト・亀井肇氏が紹介する最新用語のコラム集。毎日更新。

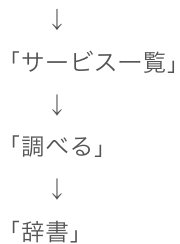
■入力した検索キーワードの「自動スペルチェック機能」

キーワードを誤って入力した場合でも、正しいと思われるキーワード候補を表示する「自動スペルチェック機能」をモバイル版「Yahoo!辞書」でも取り入れました。

Yahoo! JAPANでは、パソコンのみならず、携帯電話やテレビなどあらゆる機器からのインターネット利用を促進する「Yahoo! Everywhere構想」に基づき、今後も携帯電話利用者へのインターネットサービスの拡充を図っていきます。

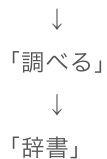
<iモード・EZwebからのアクセス方法>

モバイル版「Yahoo! JAPAN」トップページ (<http://yahoo.jp/>)



<Yahoo!ケータイからのアクセス方法>

モバイル版「Yahoo! JAPAN」トップページ (<http://yahoo.jp/>)



【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4916万人のユニークカスタマー数（※1）と、1日16億ページビュー（※2）のアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。

（※1）2007年8月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率88.6%、職場からの視聴率89.4%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約5547万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。

（※2）ページビューは、従来ウェブサーバーからの配信回数を計測した値を採用していましたが、2007年3月からブラウザでの表示回数をCSCにより計測した値を採用しています。